



御指導いただいている方々の期待にも応えます！ 10月3日(木) ほか

おかげさまをもちまして、10回目の運動会は、多くの方々の御理解と御協力により無事終了できました。

開成南小学校では、平生の学習活動から、教職員以外にも様々なエキスパートやボランティアの方々にご協力いただき、教育活動を展開しています。

朝読書時の読み聞かせボランティアの方々には、通年お越しいただき、本の魅力や醍醐味を紐解いていただいておりますし、5,6年生の家庭科では、ミシンボランティアさんを募り、実技の時間に2~8名のチームの方々によるきめ細やかな指導を、約一カ月間に渡って継続的に行っていただき、技術力向上やテクニックやコツ等もたいへん効果的に学ばせていただいております。

スポーツの秋、芸術の秋が本番を迎えるこれからの時期は、6年生の体育の時間に、県体力向上サポーターの派遣を集中的に配置しています。来る10月24日(木)に開催予定の足柄上郡小学校連合体育大会に照準を合わせ、開成小との合同練習でも、児童個々の基本的技術の向上から当日の陸上競技試技に向けてのメンタルやルーティンの作り方まで、専門的な指導も受けています。

また4年生は、11月1日(金)に開催される足柄上郡小学校音楽会でのステージ発表に向け、特に合唱について、例年、お越しいただいている指導経験豊富な講師の方に、個々の声の響かせ方から学年全体での合唱の仕上げまで、発表作品として歌唱やモチベーションを高める指導を数回に渡って実施していきます。

深まりゆく秋に、ふだんからのご指導の有難みを再認識し、感謝の気持ちで応えたいです。



令和元年度

☆足柄上郡小学校連合体育大会 (6年生)

令和元年10月24日(木)

【雨天時等は10月25日(金)延期】

於：小田原市城山陸上競技場

☆足柄上郡小学校音楽会 (4年生)

令和元年11月1日(金)

於：松田町民文化センター大ホール

☆開成南小みなみ風Jサート

令和元年11月19日(火)

於：開成南小学校体育館



「いただきます！」を考えました



10月8日(火) 朝会

この日の全校朝会は、食べ物が多くの人を経て、私たちの口まで届いていることの確認から始まりました。当たり前のように食べている給食も、たくさんの人に関わっていただき、毎日出来上がっていることに感謝です。しかし、それでも残念ながら残量が出てしまっています。捨てられてしまう食べ物残量の具体的な数字の紹介に驚きながら、「もったいない」「自分の体のためにも好き嫌いはしない」など、考えを深めていきました。

「食育」について、度々機会を設けていますが、様々な角度から考えていくと、おおよその方向性は一致して来るようですね。

「いただきます」は深みのある大切な言葉です。



※10月17日(木)の学校公開日にも、地域・保護者の方々にも多数の来校を賜りました。有難うございました。



インフルエンザの予備知識

・ふつうの風邪（感冒）と比べて高熱、頭痛、関節痛や筋肉痛、全身のだるさ（倦怠感）などの症状が、比較的急速かつ同時に現れる傾向がある。



・飛まつ感染（咳やくしゃみと一緒に空気中に飛び散ったウイルスを別の人が吸い込み感染）が多く、潜伏期間は1～2日。その間は、感染したことに気づかず、ウイルスをさらにまき散らして周囲の人に感染するケースもある。



・発症から48時間以内であれば、「抗ウイルス薬」の効果や軽い症状での治療が期待できる。



今年度はまだ発表はされていませんが、毎年11月の初旬頃より、「今冬のインフルエンザ総合対策について」というお知らせが、厚生労働省のウェブページで発表されます。

当該年度に流行予想されるウイルスの型や、感染防止の情報などが順次掲載されていきます。



日本全国のインフルエンザの発生状況については、毎年9月頃より、報道発表用資料としてほぼ一週間おきに公開されていますが、「今年は例年より2カ月以上早く流行し始めている」との一部報道もあります。ワクチン効き始め時期や効果の持続時間は、様々な条件によって多少異なってくるのですが、概ね10月よりワクチン接種が可能になっている医療機関が多いようです。本格的シーズンになってからでは、ワクチン不足のニュースも毎年のように耳にします。流行時期の推定や効果期間の逆算は難しいですが、予防面では積極的に検討してみたいものですね。

開成南小では10月15日現在インフルエンザの発生は確認されておりませんが、児童数も多いため、例年、シーズンになると多くの感染欠席者が出てしまう印象があります。潜伏期間の個人差等もあるため、感染ルートの事前寸断は、とてもできそうにありません。情報の収集整理や万が一のための用心等により、個々での対策を考え始めていただきたい時期であるとも思います。

健康第一！今年度の秋冬も、運動会を通じて養った体力等を基にして、楽しく充実した小学校生活にしていきたいと思います。



2年生 生活科 校外への町探検 お邪魔しています！

10月10日（火）～

校外へ出かけるのにふさわしい、爽やかなシーズンとなりました。

地域の商店や事業所等を見学し、業務の具体的な内容やその役割を学ぶとともに、そのステキなところや開成町のすばらしさを見つけることを目的に、2年生は数日にわたって、引率ボランティアの方々とともに校外へ学習に出かけました。

町内の生活エリアにある商店や事業所は、普段の生活で実際に利用したり、近くを通ったりするときに、「(表からは見えない)中や裏はどのようになっているのだろう……？」と、学習を続けていく中で興味が湧いてくるのは当然のことと思われる。

また、世の中の様々な産業の連携が、現在の豊かな生活や開成町の未来とどのように関わっているのかを考えていく視点に繋がっていく可能性も多くあります。将来のための御協力をありがとうございます。



季節のたより

ことわざでも言われている通り「秋の空」は“高く”見えます。夏の入道雲などに比べて、「うろこ雲」「翳雲」「鯖雲」など秋の空を代表する“魚系(?)”の雲ができる位置は、比較的高いところであるため、空が広く高く見えることも影響しているようです。

美しい青空や白雲は、秋に咲く草花や澄んだ空気もたらす自然と相まった絶妙な風景で、我々の目を和ませてくれます。贅沢(!?)にも、当たり前のように富士山を眺められる開成町付近では、酒匂川や丹沢・箱根の山々を含めた風光明媚な季節の風景が、これからの時期は毎日のように楽しませてくれますね。どちらかと言えば気温や湿度の高いのが不得手なので、空気が乾燥していくこれからの秋から冬への季節は大歓迎です。

キノコ類や柿は、情けないことに苦手なのですが、新米をはじめ栗や芋、リンゴや蜜柑などが回り始める、偏食者(?)にとっても、十分に味わいを満喫できる季節となってきました。

休日の昼食には、魚介系のあっさり出汁+ストレート麺の麺類メニューもまたおいしい季節であるとも認識しています。秋の楽しみ方は数々あるようです。小さい秋をたくさん見つけて、それを満喫していきたいですね(担当)

